

5月の 園便り



28年 新潟青陵幼稚園 加藤 由美子

赤ばらさんと散歩にでた時、水色の空を見上げ、柔らかな風を感じ、草花に見とれて・・・あぁ、いい季節だなとつくづく思いました。自然はいいですね。普段あまり気に掛けてはいないけれど、意図して自然に目を向けてみると、癒されている自分に気がきます。

この時のお散歩は、大学の周辺をぐるっと回って歩いていましたので、随分距離があったのですが、入園したての赤ばらさんの足取りは軽くどんどん歩いていました。普段から、お父さんやお母さんとよく歩いているのかもしれませんが。

お散歩途中「ちゅーりっぷ、あかいね」「そうだね」「きいろもあるね」「そうだね」ムスカリの花を見つけて「こんな はな、さいてるよ」「紫きれいだね」「うん、むらさききれいだね」と会話を交わすのも嬉しい・・・冷え性の私の手が赤ばらさんの温かい手にあたためられて、そのぬくもりも嬉しくて、赤ばらさんのおかげで散歩に出られて感謝のひと時でした。

外を歩くだけでも子どもたちは自然の変化に気付き、驚き、たくさんの発見をし、心を動かして“感じる力”を発揮していきますね、そんな時には、子どもの傍にいる大人が共感してあげることが何より大切です。大人はとかく子どもたちに知識を教えてあげたくて、つい「これは〇〇という花だよ」「それは〇〇・・・」と教えたくなるのですが、（コマーシャルでも教えているお父さんが出てきますがあれは間違い・・・）子ども自身が発見・驚き・興味を持つ・関心を持つということが何より大事です。子どもの発見や驚きに共感する言葉を選んで返事をしてあげましょう、共感の言葉だけにとどめるのは結構難しいのですが・・・

幼児期には知識を覚える（記憶する）ことではなく、“感じること”が重要です。物事を記憶していてもそれはただ知っているだけ、感性が育っていなければそれは考える力とはならないのです。子どもたちは「あれ？なんだか変だよ」「不思議だよ」「見てみて！」とよく言いますね、子どもたちがこういう言葉を言っているとしたら、幼児期に必要な感性が育っている証拠です。「学びのもとには驚きだ」と言われています。“驚く力”がとても大事なのです。

青陵幼稚園の子どもたちはいつもいつも驚いて発見をして、自分が出会った物事を吸収していきます。こうして吸収したことはやがて大きくなってから学校で勉強した時に、幼児期の体験とつながって真の知識となります。

思考力のある子・考える子どもに育つように、子どもたちの「驚く力」を育みましょう。子どもたちが見つけたものを一緒に見つめてあげてくださいね。嬉しくてもっともっと感じる力が育つことでしょう。子どもたちが歩くことに楽しさを感じることができるよう、一緒に松林の中を歩いてみましょう。驚きと発見があまり見られなかったとしたら、お母さんがまず驚き発見して子どもたちに伝えてみて下さいね。きっとすぐに、子どもたちは驚きの力を発揮することと思います。自然が次々と目を覚ます季節からは、たくさんエネルギーをもらえそうです。

5月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	日	/	/		
2	月	○	2:00		
3	火	/	/	憲法記念日	
4	水	/	/	みどりの日	
5	木	/	/	子どもの日	
6	金	○	2:00		
7	土	/	/	第4土曜日振替休日	
8	日	/	/		
9	月	○	2:00		
10	火	○	2:00		
11	水	○	2:00		
12	木	○	2:00		
13	金	○	2:00	父母の会総会が行われます。	
14	土	/	/	第2土曜日	
15	日	/	/		
16	月	○	2:00	赤ばら1組学級懇談会です。	
17	火	○	2:00	定期健康診断（内科）を行います。	
18	水	×	11:30	誕生会、5月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
19	木	○	2:00	赤ばら2組学級懇談会です。	
20	金	○	2:00		
21	土	×	11:30	自由登園日	
22	日	/	/		
23	月	○	2:00	短期大学部実習生が入ります。よろしくお願い致します。	
24	火	○	2:00		
25	水	○	2:00		
26	木	○	2:00		
27	金	○	2:00		
28	土			森の探検隊です。ご家族お揃いでお出下さい。	
29	日	/	/		
30	月	○	2:00	短期大学部実習生が入ります。よろしくお願い致します。	
31	火	○	2:00		